

ベトサダ
ニュース

NPO法人 自立支援事業所ベトサダ

〒065-0012 札幌市東区北12条東10丁目2-3

第5コーポ春1号室

TEL : 011-374-7361 / FAX : 011-374-7381

HP : <https://www.npo-bethesda.com>

MAIL : office@npo-bethesda.com

代表より

ふと思いついたことです

晩夏の候という挨拶を最近この時期使うこと
があります。今までは新涼の候なんて使って
いましたがここ数年は晩夏を使っております
これが当たり前になったことにやはり北海道
も暑くなつたのだと改めて感じております。
皆様におかれましてはいかがお過ごしでし
ょうか。冷房機器を導入している方も多いの
でしょう。北海道に至つてはまだ暑さが残る
時期ですので体調管理など気を付けてお過ご
しください。私はなるべく湯船につかるよう
にしています。本当ならシャワーなどで済ま
せたいのですがどうやら専門家のお話では湯
船に浸かる行為は体温調節などの機能が正常
に保てるそうで暑いからとシャワーや水風呂
だけで済ませていると体温調節などの機能に
支障がでるとのことらしいです。

湯船に浸かっている時はこっちの方が脱水になるかもしれないと思うほどしんどいと感じながらあるべく湯船に浸かってます。2、3分ですけどね。食事もう冷たいものばかりは良くないとのことで温かいものとバランスに気を配りながら摂っているつもりですがどうしても冷たいものをガブガブ飲食してしまうので後悔はしております。



残暑お見舞い
申し上げます 

2026年8月です。ミレニアムイヤーと言っていたのがもう26年経ちました。本当に時が経つのは早いものですね。誰かから聞いたのか何かで見たのか忘れましたがどうやら「ジャンネの法則」というらしいです。年齢を重ねるほど1年が人生全体に占める割合が小さくなるため相対的に時間が短く感じるという考え方みたいです。子供の頃の1年は長く感じるのに歳をとると1年あつという間違ったと感じるのは時間そのものが速くなるわけでは当然なく脳が振り返った時の時間感覚が変化することでそう感じるのだそうです。本当に人間って不思議ですよ。

一人一人皆違う感覚で存在して何に時間を割くのか何に想いを乗せるのか

何に夢を見て何に心碎かれるのか、感動しては悲観して希望を持つては諦めて、悪いことと感じる人もいれば良いことと捉える人もいる。本当に世の中沢山の様々な思いが溢れる世界でこうして皆生きている。私もこの活動を始めて11年が経ちました。振り返ったらあつという間でした。まだ41年しか生きてないのに。

この11年で見えて聴いて感じて思ったことこれは他人にとつては取るに足らないことであつて誰しも氣にも留めないことなだらうと思います。けどそうした思いを皆それぞれが抱えて生きていているから優しくもなれるし逆に冷酷にもなる。人って本当に不思議な生き物ですわつていう話でした。すみません。ふと沸き立つことだけ書いていたらとりとめのない内容になつてしまいました。この11年は良いことなのかはよくわかりません。支援を求める人がずつといるという見方をすればいいことではないでしょうし、支援を求める人がいなくなることはない前提で考えればこうした場所がその人の助けになるといいのはいいことでしょうし一つの見方だけに固執しないようにしていると何が良く何が悪いのかいつも悩んで迷つてしまうのです。かこうした迷いや悩みもあつていいのだらうと。利用する人と一緒に悩んで迷つて最善を模索するということがおそらく私なんだろうと都合のよい捉え方で日々過ごしているベトサダは本日も大きな問題はなく無事職員一同過ごしております利用者も日々頑張つて自立しようと奮起しています。

いつも皆様のご支援お心遣い誠に感謝しております。私
みたいなとりとめのない奴が言うのもおかしい話ですが感
謝は間違いないです。最後までお読みいただきありがとうございます。

【菅原勇也】

スタッフより

残暑厳しき折いかがお過ごしでしょうか。

ベトサダ新聞をご覧の皆様、平素より格別のご支援誠にありがとうございます。

北海道の夏もお盆を目前に暑さが戻り、いい加減暑さに辟易している今日この頃ですが、皆様体調崩されていませんか。熱中症対策はまだまだ続く事と思いますので気をつけて下さいね。

今年の夏、九州で大変な地震が起きました。10年前の地震と同規模の震災となったようです。改めて罹災された方々にお見舞い申し上げます。そして関連して2次災害又は人災とも呼べる事でお亡くなりになられた方々に哀悼の誠を捧げます。子供たちには夏休みに入ってすぐの事でしたので残念に思っていると思いますが、何とか一日も早く日常を取り戻せるよう祈っております。

近頃日本各地で地震の報道を見聞きしたり、北海道内で発生した地震をリアルタイムで体感して思うのは、日本で地震が起きない地域は無いのどと思ってしまうくらい各地の地震発生頻度が高くなっているように思います。実は先日、地震関連の特集をしていた番組を見て知ったのは、千島海溝のひずみが大きくなっている約400年前に起こった地震と同規模の地震が起きる確率が上がっているそうです。根室から襟裳にかけての太平洋側で40年以内には起こるだろうとの予測があるそうです。北海道は特にそれが冬に発生した場合、は随所で壊滅的被害になるだろうとも言っていました。だからと言って地震は夏に起こった方がよいとは全く思わないですが、今回の地震で被害に遇われた方々は一瞬で暮らしを壊されそして大事な方との突然の別れを強いられ、何よりも連日の猛暑の中ライフラインも止まり想像を絶する思いで今日を生きていると思います。その混乱に乗じ被災地で悪さをしようとして来る者や、日本各地では震災支援名目の寄付を募りそれが実際に被災地や被災者に届かない事が聞こえてくる今の時代は、日本人本来の精神とか誇りとかが無くなってきたのではと考えてしまいます。日本は十数年の間に東日本大震災・熊本地震・能登地震が発生しそして毎年の台風被害や水害も加わり本当に大変な時代に入っているなと感じます。どうか国を挙げて支援や救済をしっかりと行なって欲しいと思います。

九州の方々には楽しみにしていた今年の夏が来ないで欲しかった夏になり、悲しみと苦しみと大変さで負の思い出になりました。ようお祈りしています。

最後になります。予報では道内も残暑が続くそうです。体を壊さぬよう気を付けながらこの暑さを乗り越えましょう。

今後も当事業所にご理解、ご支援を賜れますようお願い申し上げます。

【二瓶】

ベトサダニュースをご覧の皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。先ずは令和8年熊本地震及び千葉県での大雨災害で被害を受けられた皆さま、関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。またお亡くなりになられた方々の御冥福をお祈り申し上げます。一日も早く復興が進み平穏な生活が送れるように願っております。

お盆休みも終わりまして今年の札幌の夏は例年から比べ酷暑日が少なく過ごしやすい日が多いと感じましたが三十年位前の札幌はお盆を過ぎると朝晩は寒くなり日中でも半袖だと肌寒く感じるぐらいでありましたが、ここ数年は十月に入るまで夏が続き秋が凄く短く冬に突入するみたいです。これからは季節の間隔がずれてきたと感じます。これから九月の後半に連休がありまた晩秋にかけて味覚の秋となりますが落葉キノコなどを取りに山に入山される方や行楽に出かける方はくれぐれも事故等に気をつけて楽しんで頂きたいと思います。

さて話題はベトサダでの支援活動の話に移ります。利用者数としては一定数を保っている状況であります。相談内容としては他地域で派遣就労していましたが様々な理由で仕事を失い札幌に移動しネットカフェ等を利用して仕事を探していましたが手持ち資金も少なくなり中心部では地下歩行空間や公園などで凌いでいました。がついに手持ち資金も無くなりネットで見つけた札幌市ホームレス支援センタージョインに相談後ベトサダ入所となる経緯が多く純粹に札幌で生活をして住居を喪失しての相談は以前より少なくなつたと感じます。ですがこれから寒くなる季節となり札幌市民の相談は増えると思います。やはり物価高の影響は大きく最低賃金が増しても生活は楽になると考えて間違いないと思っております。次第であります。これから少子化が加速しますが日本の若者も安定した雇用が見込めない時代となり安く雇用できる外国人が台頭し日本は終焉を迎えるのでしょうか。最後と活動に御理解、御協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

【吉田】





事務局より

いつもご支援を賜りまして有難う御座います。

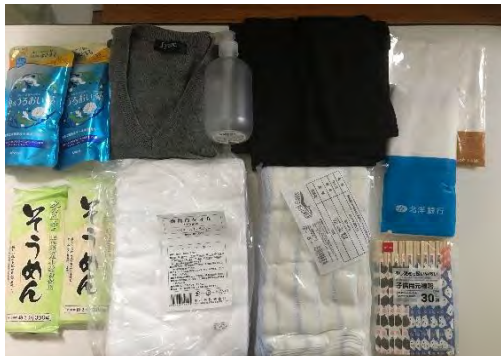
朝夕が過ごし易くなる時期になりました。今年は早くから暑くなり真夏日になった日が例年より早かったのですが7月に入り気温は落ち着き全面より過ごしやすかったように思います。8月に入り真夏日になった日もありますが相対的過ごしやすい夏でした。お盆になりもう秋の気配が感じられます。しかしまだまだ熱中症や夏風邪等による体調不良に気を付けてください。

今年度も3分の1が終わり7月末までの支援実績は33名の利用者になっています。今年度も一人の利用日数が長くシエルターはほぼ埋まっています。それにより総利用者は全体的には少ないと思います。今年度も生活保護希望の方が多いのですが、就労自立をしたい人も増えてきました。その分利用日数が増えているのですが、もともとベトサダは就労自立を目指す方の支援に力を入れてきましたので、少しずつ本来の支援の在り方になってきた感じがします。過ごし易い季節になって来ますが体調管理に十分ご注意ください。



いつも
ありがとう

たくさんの温かいご支援を
お預かりいたしました。
心よりお礼申し上げます。



みなさまの ご寄附は自立を目指す
方々の生きる希望となります



◆ ご寄附 ご送金先 ◆

【ゆうちょ銀行】

口座番号 02720-1-45798

口座名義 特定非営利活動法人

自立支援事業所 ベトサダ

【カード決済】

◆ホームページ→寄附・募金の受付→

寄附・募金サイト→寄附をする→カード決済

みなさまから託していただいたご寄附は、自立を目指す方々を支援するため、ベトサダの活動・運営のために使わせて頂きます



「ご寄附の際に、掲載「可」又は「匿名希望」のいずれかを○で囲んで頂けると助かります。尚、記載の無い方は匿名とさせていただきますが、掲載可の方はお手数ですがご連絡下さい。以前いずれかの選択をされた方は、登録済みで

更に、6月は8名、7月も13名の方々よりご寄附を頂きました。心よりお礼申し上げます。

匿名希望13名様
株式会社エスティー・アール・エス
事務所池田様／一般社団法人アクセプト佐々木様／大島様／小野幌教会 聖心会札幌修道院様／株式会社アールリンク様／株式会社スタート佐々木様／株式会社タナカコンサルタント代表取締役顧問田中様／協同組合アジアネットワーク安達様／秀欧会福祉サービス株式会社對馬様／崇徳寺忍閣様／有限会社工ステーション高橋様

7月1日～7月末日

阿部様／一般社団法人アクセプト佐々木様／株式会社アールリンク様／株式会社スタート佐々木様／株式会社リトライ越智様／協同組合アジアネットワーク安達様／セントハウス株式会社 藤本様／秀欧会福祉サービス株式会社對馬様
匿名希望13名様

6月1日～6月末日

【会費・寄附者さま】 順不同